

燕市 GIGA スクール通信

燕市 ICT 教育推進協議会

2月21日(火)、燕中央公民館にて燕市 ICT 教育推進協議会を開催しました。 議題は下記のとおりです。

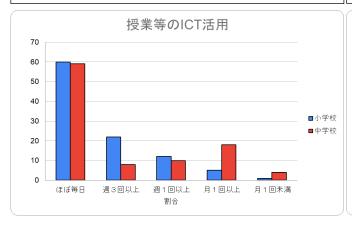
- 1. ICT 機器活用状況調査の結果報告について
- 2. STEAM 教育について

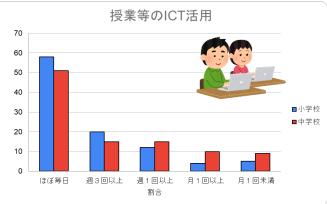
ICT 機器活用状況調査の結果の一部を紹介します

質問:あなたは、クロームブックなどのICT機器を、授業等でどの程度活用していますか

R3	毎日	週に 3 日以上	週に 1 回以上	月に 1 回以上	月に 1 回
全 体	59.8%	17.7%	11.3%	9.0%	1.9%
小学校	60.1%	22.2%	11.8%	4.7%	1.0%
中学校	59.1.%	8.1%	10.2%	18.3%	4.0%

R4	毎日	週に 3 日以上	週に 1回以上	月に 1 回以上	月に 1回
全 体	55.8%	18.6%	12.9%	5.9%	6.3%
小学校	58.5%	20%	11.9%	4.2%	5.2%
中学校	50.5%	15.3%	15.3%	9.8%	8.8%





令和3年度の結果と比較すると、小学校においては大きな変化はありませんでしたが、中学校においては、「ほぼ毎日」、「月に1回未満」の割合は減少しましたが、「週に3回以上」、「週に1回以上」の割合が増えました。

活用状況調査を振り返って…

- ・ICT の活用によって、学習内容の理解が深まったか?→子どもたちにきいてみてはどうか?
- ・どれだけ使っているか?自分の授業を振り返る機会になった。**まずは使ってみましょう!**
- 他校の先生方がどんな使い方(どの教科で?どんなアプリを?)をしているのか知りたい

実際の活用について

- グーグルワークスペース、ミライシード、まなびポケット、メクビット、どれを使う?
- 全国学力・学習状況調査にもメクビットが取り入れられることになった。
- •「つながる広場」を知らない先生が多い。使える場所があるのに、使えていない。
- 市内の先生方が教材等を共有できるドライブがあるといい。
 - しかし、著作権の問題がある。技術的には可能だと思うが、実際の運用が難しいだろう…。



委員の皆様からは大変活発に意見交換をしていただき、たくさんのご提案もしていただきました。 今後も、皆さんの取組、意見を共有しながら I C T の有効な活用を進めていきましょう。 活用をすすめながら、試行錯誤しながら、「みんなでやってみよう!」

STEAM Lab 視察報告(埼玉県戸田市立戸田東小学校)

来年度、学校でICT 活用を支援する企業の提案をうけ、STEAM Lab の実証研究に取り組みます。 燕中学校のパソコンルームを STEAM Lab として改修し、様々な教科で、また教科横断的な学習活動において、どのような活用ができるか?どのような学習を創造できるか、企業の支援を得ながら研究していきます。

具体的なイメージを持つために、先行して取り組む埼玉県戸田市を視察訪問しました。

訪問させていただいたのは戸田市立戸田東小学校 令和4年4月1日に戸田東中学校との施設一体型の学校として開校しました。







パーテーションで 3 分割できる研修室の 1 室が STEAM Lab となっており、部屋の中央に 3 台の 3D プリンター、その周りに 20 台の高性能 PC が設置されていました。

参観したのは小4の図工の授業でした。立体画像ソフトを操って、オリジナルキーホルダーをデザインし、3Dプリンターで実物化させようとしていました。

4年生の子どもたちは、STEAM Lab の使用が2回目とは思えないほど、積極的に機能を試しながら、集中して機器を操作していました。

燕市 ICT 教育推進協議会で、この視察について報告させていただき、様々なご意見、アイデアを頂きました。

- ◆これまでのカリキュラムにどう取り入れていくのか?
- ◆支援企業からはどのようなサポートが受けられるのか?
- ★クラブ活動等から取り組み始めるとよいのではないか。
- ★燕中学校以外の学校であっても、活用できるとよい。
 STEAM Lab について、準備状況や、実際の活用についてご紹介していきます。

燕市 ICT 教育推進協議会の資料を下記 URL または QR コードからご覧いただけます。 https://drive.google.com/file/d/1SbXm06qA-j-Osljctvg_tFFJScvKIU8l/view



年度始めの登録作業を ICT 支援員がお手伝いします

☆教員や児童生徒の登録作業を支援員がお手伝いします(訪問またはリモート)。

- 1. Google クラスルームの作成
- 2. まなびポケット(中学校を優先して登録作業を行います。)

登録作業支援を希望する 学校はご連絡ください

- 3. デジタル教科書(全ての学校)
- 4. 結一EN(参加する全ての学校)

ICT支援員が設定し、各校に引き継ぎます。

お問合せ先:学校教育課 担当:渡辺 大谷 藤田 森田 電話:0256-77-8191